

■文書館のお宝紹介②■

池田町西角間に残された五榜の掲示第一札



定

一 人たるもの五倫の道を正しくすへき事
一 鰥寡孤独廢疾のものを憫むへき事
一 人を殺し家を焼き財を盗む等の悪行あるましく事

慶応四年三月 太政官

右之通被
仰出候間堅可相守候也

敦賀県

この高札は、今立郡池田町西角間の飯田忠光家に残されたものです。明治新政府は、五箇条の誓文公布の翌日、全国の民衆に向けて五榜の掲示とよばれる五枚の高札をかかげました。飯田家からは第一札から第三札が寄贈されましたが、これはそのなかの第一札です。

「人間として（君臣・父子・夫婦間の儒教的道徳である）五倫の道を正しくすること。妻や夫のいない者や親のない子や一人で住む老人、身体が不自由な者を心にかけること。」などと説いています。

飯田忠光家文書 G0013-00784 当館蔵

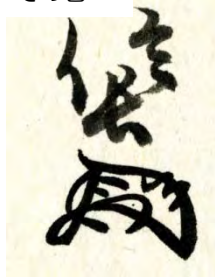
■花押クイズに挑戦■

花押とは、自署の代わりに書く記号のことで、その形が花模様のようなところから花押とよばれました。

以下の花押は誰のものか考えてみましょう。

(答えは右下にあります)。

その吉



その式



その参



「華押雑纂」(写)から 山内秋郎家文書(X0142-00316~00320)当館蔵

■県史講座のご案内■

タイトル：「文久三年の龍馬と福井藩」
日時：11月13日(土) 13:30~15:30
定員：100名(入場無料・申込不要)
講師：吉田健(文書館古文書調査専門員)
会場：県立図書館多目的ホール

1000両を借り、力を合わせて日本を洗濯すると手紙を書いた文久三年の龍馬は福井藩と深く関わっていました。未刊行資料をもとに新たな龍馬像を紹介します。



■11月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

は休館日です



ご家庭に古い資料をお持ちの方で、保存管理に困っておられる方は、文書館にご相談ください。



文書館では資料保存のための、さまざまな取り組みを実施しています。

←クリーニングのようす

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで
(閲覧の申込みは午後4時30分まで)

■フレンドリーバスをご利用ください■

★今月の展示★

幕末維新期の福井藩士は、国政に奔走した松平春嶽(慶永)の事績をあきらかにするために『昨夢紀事』『再夢紀事』『続再夢紀事』などの記録を残しました。これらは、いずれも同時代の書簡や日記に基づいた信頼性の高いものであり、現在でも維新を知る基本資料となっています。

しかし、このほかの記録の中にも、これらを補い、新たな事実を教えてくれるものは少なくありません。こうした福井藩士の知られざる未刊行資料を紹介します。



福井県文書館企画展示

福井藩士の記録



原簿写真は、松平春嶽、中根雪江、藤海舟(福井市立福井藩士博物館蔵)、坂本龍馬(愛知県歴史民俗資料館蔵)、近藤長次郎(高知市立市民図書館蔵)、青山小三郎(国立国会図書館蔵)、関虎臣(個人蔵)、資料は「運送船」(個人蔵)、「上京中日記」(国立国会図書館蔵)、「風見書」(福井藩御用日記)「松平文庫」福井藩立図書館蔵。

平成22年 10月29日(金) ▶ 12月23日(祝)

〈休館日〉月曜日、11月4日・24日、12月16日 〈開館時間〉9:00~17:00 入館無料
 〈講座等〉11月3日(祝) 11:00~、14:00~ 展示説明会 11月13日(土) 13:30~15:30 県史講座「文久3年の龍馬と福井藩」

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES

〒918-8113 福井市下馬町51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891 <http://www.archives.pref.fukui.jp> bunshokan@pref.fukui.lg.jp